
ISの世界からゼロ魔の世界へ

古手雅樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ISの世界からゼロ魔の世界へ

【Nコード】

N1067BA

【作者名】

古手雅樹

【あらすじ】

ある日古手が神様の勝手な行動によりISの世界からゼロ魔の世界へ

飛ばされてしまう

古手「もう勘弁してくれ」

この作品は転生先はインフィニットストラトスリメイクのIFで暇な時に気分を更新していきます

第1話 ぶるるーく

古手「ここはどこだ？俺は確かに寝てたはずだが・・・」

真っ白だ・・・

神「よっ」

古手「ん？なんだ神様か何か用ですかい？」

神「ちよいとこの世界に飛ばされてみな」

そうすると下の穴が開きいつも通り落ちる

古手「不幸だあああああああ」

トリステイン王国中庭

アンリエッタ「中庭での紅茶は美味しいです」

そこに1つの流れ星が空から降る

アンリエッタ「まあ！流れ星！」

「っ！女王陛下お下がりがりください！こちらに向かってくるすー！」

アンリエッタ「なんですって!」

一つの流星が近くの湖に落ちる

ドミューン!

アンリエッタ「あそこは・・・隊を集め私とともに湖へ!」

「!」

こうして運命のはぐるまは動き出す

第1話 ぶろろーぐ(後書き)

こんばんわ・・・そして・・・やっちゃまったww

異世界人との出会い

アンリエッタサイド

大きな湖に1つの流星が落ちてきて私は見に行った
そこには大きな人形が落ちていた

アンリエッタ「これは・・・天使ですか？それとも人形・・・それとも
・人？」

そこにお腹らへんから何か開いて1人の男性が湖に落ちる

バシャーン

アンリエッタ「！その者を城へ！」

「はっ！」

こうして見知らぬ人を城へ置いていこうとしてその人が動かしていた
天使のような背中に大きな翼大きな人形を動かそうとしたら
それが光りだし小さくなってその男性の腕にはまる

アンリエッタ「これは！」

こうして見知らぬ人は城の中へと連れて行った

古手「ん・・・」

古手はとある一つの部屋にいる

ティエリア「気がついたか」

そこは王宮みたいな、部屋で古手は目を覚ました

ティエリア「お前はあのあと気を失って目を覚ましたらここにいた」

古手「了解把握した」

そこに一つのドアが開く

ガチャ

「あら気がついたのですね」

古手「貴女は・・・」

「私はアンリエッタ・ド・トリスティン、この王国の女王です」

古手「（とゆうことはゼロ魔の世界か）俺は古手雅樹」

アンリエッタ「貴方は何者ですか」

古手「異世界から来たって言っても無駄か」

「ならどうする？」

古手「あんたわ？」

「私はアニエス」

古手「俺はこれから魔法学院に行くことと思う」

アニエス「魔法学院に？どうしてだ！？」

古手「そこに用事があるからだ」

アンリエッタ「なら、今度魔法学院に行きますから一緒に・・・」

古手「護衛と監視としてついてこいと？いいだろっ助けてもらったお礼をしたい」

アンリエッタ「ありがとうございます」

魔法学院サイド

オスマン校長「これは・・・コルベール殿女王陛下がくるそうですぞ」

コルベール先生「おお！そうですか！それならおもてなしを考えなければ」

オスマン校長「ぬ？．．今回は王宮からも何かしら見せ物があるらしいぞ」

コルベール「なんでしょうかね楽しみです」

2人が和んでるその瞬間

どっかーん

オスマン校長「．．．また、ミス・ヴァリエールかのう．．」

コルベール「．．．そうですね．．．」

ルイズサイド

サイト「ぎゃああああああ」

ルイズ「このバカ犬！！！！！！」

異世界人との出会い（後書き）

短めで後々修正しながら文字数を増やします

設定事項（前書き）

機体においての設定です

設定事項

名前 古手雅樹

外見 バカテスの秀吉と同じ

性別 男性

所属 なし

体 SEED 純粋種のイノベーター（スキル別）

極限までの体の強化

（ ）は変形として使える機体

たまに女装をするが女装すると周りの人たちを血の海にさせることもあるのであまりしないが それにしてもこの本人ノリノリであることがわかった

使用機体

ダブルオーライザー

(ダブルオーガンダム)

ダブルオーガンダムセブンソード)

ストライクフリーダム

(ミーティア)

インフィニットジャスティス

(ミーティア)

ゴッドガンダム風雲再起

(ゴッドガンダム)

ガンダムHWS

(ガンダム)

V2ガンダムアサルトバスター

(V2アサルトガンダム)

V2バスターガンダム)

ガンダムエクシア

(セブンソード・アヴァランチエ)

ウイングガンダムゼロ(EW)

ガンダムデスサイズヘル(EW)

ヘビーアームズ改(EW)

ダブルオークアンタ

フリーダムガンダム
(ミーティア装備)

ガンダムアストレア

使い魔お披露目会

アンリエッタサイド

アンリエッタ「今回私の友人が使い魔契約のお披露目会なんですのそれを絶対に身に行こうかと思ひまして」

古手「そうですね、ちなみにそのお披露目会はいつですか？」

アニエス「明日だ、なので明日の朝移動開始する」

古手「了解、それでは明日、白の門にてお待ちしております」

アンリエッタ「どこへ行くのですか？」

古手「そこらへんの所で野宿しようかと」

アンリエッタ「それなら部屋をお貸しします」

古手「いいのですか？」

アンリエッタ「構いません、アニエス部屋の案内をお願いします」

アニエス「わかりました」

移動中の出来事

古手「すまん」

アニエス「かまわない、姫様の命令ならば」

古手「そうか・・・」

ちよつと歩いた後1つのドアで立ち止った

アニエス「ここだ」

古手「どうも」

アニエス「それでは明日朝お迎えに来ます」

古手「ああ、わかった、それじゃおやすみ」

アニエス「おやすみ」

がちゃん

こうして古手は部屋に入りティエリアに呼び掛ける

古手「ティエリア、ちよつといいか？」

ティエリア「どうした？」

古手「MSISについてちょっといいか？」

ティエリア「機体には異常はない」

古手「いや、そういう意味じゃなくて、巨大な人形で・・・」

ティエリア「ああ・・・神の仕業かどうかISタイプとMSタイプ両方できるようになってる」

古手「・・・神様…どんだけ暇人なんだよ・・・」

ティエリア「しかし1回使用した機体は明日1日できなくなるから注意するように」

古手「了解」

こうして2人はベットに入り明日の朝に備える

ちゅんちゅん

ドンドン

古手「ん・・・」

ドンドン

古手「はいはい・・・」

ガチャ

「おはよう、朝食の時間だ」

古手「了解ちよつとまってるくれ」

「わかった」

古手の着替えが終わり朝食を取り城の門へ行く

アンリエッタ「さて、行きましょう」

古手「そうですね」

そうすると古手はティエリアに言う

古手「ティエリア、フリーダムをISモードで展開」

ティエリア「了解、フリーダムをISモードで展開」

古手の周りが光だし自由の翼が光から出てくる

アンリエッタ「まあ・・・今度のはなんでしょう?」

古手「この機体はフリーダムガンダム」

アンリエッタ「フリーダムガンダムですか」

ティエリア「我々の世界ですとフリーダム・・・自由と言います」

アンリエッタ「さて、いきましょう」

アンリエッタ女王は陸から古手とティエリアは空からトリスティン魔法学院へと移動する

たまにアンリエッタに近づいて手をふったりして学院にむかった

サイト・ルイズサイド

「アンリエッタ女王陛下のおなーりー」

ルイズ「来たわよ！ビシットしなさい！びしっと！」

サイト「わ、わかったよ」

白い馬車から下り白いドレスに紫のマントで降りた女性が
オスマン校長の所へ行くそこに1人の男性を見つけた

サイト「あれ・・・？」

ルイズ「どうしたのよ」

サイトは1人の男性に指をさす

サイト「あれ、俺と同じ世界の服」

ルイズ「っ！そうなの！」

サイトは1人の男性の所へ行こうとする

ルイズ「待ちなさいよ！今動いたらだめでしょ！」

サイト「むう・・・わかったよ」

こうして同じ世界の服を着た1人の男性と会えぬまま夜を迎える

使い魔お披露目会（後書き）

今回もぼちぼち後々から続きを書いていきます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1067ba/>

ISの世界からゼロ魔の世界へ

2012年1月6日18時47分発行